企画書「LTSS（Node.js）」

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　堀江友也

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　川上優紀

テーマ

　閲覧者参加型ライトニングトークを提案する

現状

　多くのLTは既存のプレゼンテーションツールとタイマーだけを用いている

　また、LTの特性としてトーカーから聞き手へ一方的に話すことになる

目的

　①タイマーと画像検索機能で最低限のLTが行えるようにする

　②観客の反応を表示する

利点

　画像のみ、または準備不足でLTを行う時にほかのプレゼンテーションツールを用意しなくてもすることができる。観客の反応を見ることができるので内容に対する興味度合や評価などがわかる。LT中は演出のタイミングを決めることができ、終了後には反省の材料にすることができる。

内容

　Node.jsを使用して、チャットや観客アクションといった機能で観客と簡単なコミュニケーションをとることができる。観客とのやり取りをログとして残しておき、テキストエディタなどで閲覧できるようにする。

未実装機能

　チャット

　閲覧者アクション機能